



# 小岩ほほえみの会だより

## 平成24年2月号

第69号(2月号)

発行日2月2日(木)

発行元 広報部

### 前月1月活動

- 活動日:1月12日(木)12時~14時 ●小岩区民館
- 食事:<鮭の親子寿司・青菜とはんぺんのすまし汁・他>
- レクリエーション:“相撲甚句” 小岩相撲甚句会  
:“福袋プレゼント”

担当(喜友名、鈴木)



いつも多彩な食材



いただきまーす



室内装飾



新メンバーが加わり、スタート!

### 当月2月活動

- 活動日:2月2日(木)
- 食事:<節分にちなんだ料理(豆ご飯・鯛のつみれ汁・他)>
- レクリエーション:“おしゃべりしながらティータイム”  
担当(詫間、寺木、鈴木)

<節分とは> 季節の分かれめの意。  
古くは立春を1年の始まりとしたため大晦日としての性格を持つ。打ち豆をまいて鬼を追い払うなど邪神や災いを防ぐための行事が多い。(喜友名 典子)

### 活動を終えて

・・・ほほえみの会の皆さんへ・・・

あけましておめでとうございます。昨年は記録に残る大きな災害もありました。あまりいい年ではなかったような気がします。今年は天気にも恵まれてとてもいいお正月でした。

元気な皆さんの笑顔を見、今年は何かいいことがありそうな、そんな元気を頂きました。辰年(龍)にあやかっ、よい年にしたいものですね。

また来年も相撲甚句を聴いて頂けることができれば、この上ない喜びです。健康に気をつけて楽しい人生を送りましょう。



<竹中 幸雄>

### ほほえみのわ

..第6回目恒例の相撲甚句!! ...

お正月、恒例となりました“相撲甚句”は今年で6回目を迎えました。毎回新作を交え異なる甚句で唄って楽しませて下さる小岩相撲甚句の会の皆様にご心より感謝申し上げます。今回は萩原さんをお呼びしながら、お好きでしたという“前唄”から始まりました。調子の良い独特の語り口で、粋な言葉が次々と、ほほえましい“ユーモア”、懐かしく“ホロリ”、とって置きの“お話”など、うなずき笑い合い、目頭が熱くなることも。とても愉しく盛り上がる事が出来ました。そのような時“鈍～い”私は皆さんに一歩遅れて笑う始末・・・来年は即いち早く笑える様 “ボケな～い小唄”を参考に頭やからだを鍛えておきま～す。そして、拍子木の“響き”がいつまでも心に残りました。中井さん作詞の“ボケな～い小唄”はお座敷小唄のカラオケで4番まで唄い、それ以降は本唄を歌ってよりお



楽しみになれますとのことです。本当にいろいろありがとうございました。次回も楽しみにしております。

<詫間 幸子>



### 2月誕生者

祝 おめでとうございます!

◎五十嵐節子 (2月12日)



### 来月3月予定

- 日時:3月1日(第1木曜日)
- 会費:500円(食事代、行事保険料、趣味、活動材料費)
- 食事:<お楽しみに>
- レクリエーション:“お楽しみに”

### ひと言

小岩ほほえみの会の発足は、平成18年3月ですから、来月3月は7年目に入ります。スタッフも発足時から6年を加えると、そこそこのお歳にもなり、お互い支え合い頑張っております。行き届かない点多々あるかと思いますが、ご寛容の程宜しくお願いします。(編集後記)

連絡先 詫間(TEL 03-3658-0389)